

親亡き後の、ひきこもり当事者の兄弟姉妹

きょうだい

講師 深谷 守貞

(KHJ 全国ひきこもり家族会連合会、本部ソーシャルワーカー(社会福祉士))

80代の親が動くことができない50代の子の生活を支える「8050問題」 親が亡くなった後、子はどのように暮らしていけばいいのだろうか、その兄弟姉妹(きょうだい)はどのように関わることができるのか。今回の月例会は、KHJ本部で「兄弟姉妹の会」を担当し、親亡き後の兄弟姉妹の関わりについて多くの相談を受けておられる講師をお招きし、事例や関連する福祉の制度も紹介していただきながらお話ししていただきます。

【日 時】2022年10月22日(土)14:00~16:30

【定 員】52名

【お申込】メールか電話でお申し込みください。

□ info@khj-machida.org

■ 090-4072-1642 (9:00~18:00 上野)

※定員に達し次第、お申し込みを締め切ります

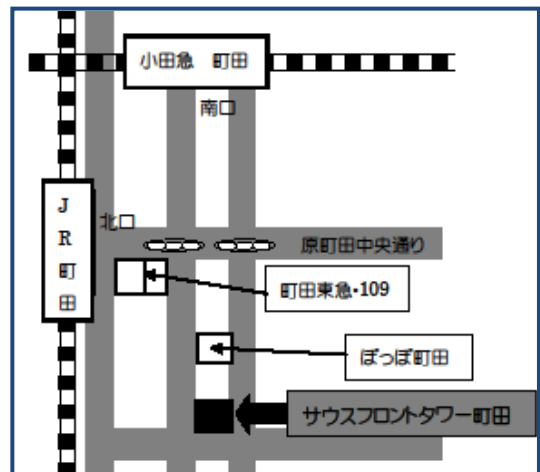
【会 場】町田市民フォーラム4階 講習室

(サウスフロントタワー町田4階)

【参加費】 会員 500円/一家族

一般 1,000円/一家族

ひきこもり当事者は無料



【ご注意】新型コロナウイルス感染防止のため、当日事前の検温、マスク着用、施設入口での手指消毒を必ずお願いします。また、濃厚接触者確認のため連絡先をお教えいただきますので、予めご了承ください。

【講師 プロフィール】

深谷守貞(ふかや・もりさだ) 上智大学文学部社会福祉学科卒業。ソーシャルワーカー(社会福祉士)。大学卒業後、社会福祉法人東京都社会福祉協議会に入職。30代前半で免疫系希少難病に侵され退職。向精神薬の過剰投与により幻聴・幻覚が生じるまでになり、更に自身の生きづらさに囚われて2年以上ひきこもる。KHJ 東東京支部「楽の会リーラ」の居場所参加をきっかけに、社会復帰に至った。2014年より「特定非営利活動法人 KHJ 全国ひきこもり家族会連合会」本部・ソーシャルワーカーとして、ひきこもり世帯、8050世帯へのソーシャルワーク業務等に従事。「KHJひきこもり兄弟姉妹の会」を毎月担当。

【町田家族会 イベントの予定】<10月>

◆親のもうひとつの居場所「やわらぎ」

10月 7日(金) 14:00~ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆本人のための「居場所 IN まちだ」

10月15日(土) 13:30~ 町田市民フォーラム 3階 和室

◆身体をほぐす YOGA(ヨガ)部

10月 9日(日) 13:30~ 町田市民フォーラム 3階 和室